

教科	科目	単位数	学年	学科	区分	使用教科書
外国語	コミュニケーション 英語 I	2	1	全科	必修	COMET English Communication I

### 1. 学習の到達目標

英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、英語で相手の考えなどを理解したり、英語で自分の意見などを表現したりできる基礎的な能力を養う。

### 2. 学習の評価

評価の観点	コミュニケーション への 関心・意欲・態度	外国語 表現の能力	外国語 理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
評価の規準	英語に関心を 持ち、意欲的に 授業に参加して コミュニケーション を図ろうと いう態度が見ら れるか。	自分の考えなど を英文で表現し ようと努力して いるか。  標準的な発音で 英語を話そうと 努力しているか。	英語を聞いたり 読んだりして、 相手の考えや 文章の内容を 理解しようと 努力しているか。	英語の基本的な 語彙や語法など について理解し ているか。  欧米の文化や 自国の文化につ いて理解してい るか。
評価の方法	授業態度、学習への取り組み、提出物、小テスト、定期考査、基礎力テスト等をもとに、総合的に評価します。			

### 3. 教科からのメッセージ

英語は外国語の一つに過ぎませんが、今では世界中で使われることが最も多く、また、ほかの言語に比べ簡単に学ぶことができるため、国際語のひとつに考えられています。

人と人をつなぐのは、まず言葉です。お互いに言葉が通じるのは、素晴らしいことです。英語という世界共通の言葉を学ぶことによって、自分の思いを世界中の多くの人々に伝えることができるだけでなく、多くの人々の考えを知ることができるからです。

「コミュニケーション英語 I」では、昨年「英語基礎」で学んだことを復習しながら、やさしい英語を使って意思の疎通ができる基礎的な力を養います。ぜひ、お互いの意思を伝え合う喜びや感動を味わってください。You can do it! やればできる! Let's try.

年間指導計画

学期	月	項目	指導内容	配当時間
I	4	<b>Get Ready!</b> <b>Lesson1</b> Why Do You Study English?	Alphabet(アルファベット) Classroom English(教室英語) Japanglish (和製英語) 【文法・語法】 現在形・過去形 ＜表現＞ 聞き返す表現 Pardon?	7
	5	<b>Lesson2</b> Washoku: Our Traditional Food	【文法・語法】 助動詞 ＜表現＞ 人を誘う表現 Why don' t we ~?	6
	6	文法のまとめ 1	文の成り立ち・文の種類・時制	3
		<b>Activity 1</b> Read Aloud ①	音読活動	3
		<b>Lesson3</b> What should I do?	【文法・語法】 進行形 ＜表現＞ 人に助言する表現 Why not ~?	7
	7	<b>Challenge 1</b> T-shirt for Our Class!	書く活動 話す活動	4
	II	9	<b>Lesson4</b> My School, Your School	【文法・語法】 不定詞 (名詞用法・形容詞用法・副詞用法) ＜表現＞ 相手の許可を求める表現 Can I ~?
10		<b>Lesson5</b> Peace, the Polar Bear	【文法・語法】 動名詞 (主語・補語・目的語) ＜表現＞ 人に依頼する表現 Could you ~?	7
11		文法のまとめ 2	【文法・語法】 時制・不定詞・動名詞	7
		<b>Activity 2</b> My Treasure	書く活動 話す活動	5
12		<b>Reading1</b> Let's Try Riddle	なぞなぞ	4
III	1	<b>Lesson6</b> Flying Wheelchairs	【文法・語法】 現在完了 (継続・経験・完了) ＜表現＞感謝を表す表現 Thank you for ~.	7
	2	<b>Challenge 2</b> Make your Own Crossword Puzzle!	書く活動 話す活動	3
	3	1年間の復習		3